

栃木SC後援会 『第7回 総会』

日 時 : 平成28年 3月 2日(水) 18:00 ~

会 場 : ホテル丸治

次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 審議事項

- | | |
|-------|----------------------|
| 第1号議案 | 第7期(平成27年度) 事業報告 |
| 第2号議案 | 第7期(平成27年度) 決算及び監査報告 |
| 第3号議案 | 第8期(平成28年度) 事業計画 (案) |
| 第4号議案 | 第8期(平成28年度) 予算(案) |

4. 報告事項

- ① 2016年 栃木SC試合日程
- ② その他

5. 閉 会

第1号議案 第7期（平成27年度）事業報告

(1) 会員加入状況

	入会者数
個人会員	3 1 8
家族会員	7 4
法人会員	5 6
合 計	4 4 8

(2) 会員向けイベント企画

(イ) チーム激励会

【実施日】平成27年2月17日（火）北関東総合警備保障 あんしんかん

【内 容】後援会会員及びその同伴者1名を対象に、新シーズンに臨む栃木S.C.のチーム激励会（栃木S.C.全選手・スタッフ参加）を実施しました。

【参加者】栃木S.C.後援会会員とその同伴者（約230名）

(ロ) パブリックビューイング

【実施日】①平成27年4月1日（水）ジュビロ磐田戦

②平成27年7月8日（水）愛媛F.C.戦

【会 場】オリオンスクエア

【内 容】アウェイゲームの様子をオリオンスクエアの大型スクリーンに映し出し、敵地で戦っている栃木S.C.選手たちに地元から熱い声援を届けました。

【参加者】栃木S.C.後援会会員、サポーター（合計1200名）

(ハ) ホームゲーム招待事業「後援会デー」

【実施日】①平成27年 5月 9日（土）アビスパ福岡戦

②平成27年11月14日（土）京都サンガF.C.戦

【会 場】栃木県グリーンスタジアム

【内 容】後援会会員を対象に2名様まで無料招待させていただきました。
場内の後援会ブースでは選手のサイン入りグッズやS.C.グッズなどが当たる無料抽選会を実施しました。

(ニ) 会員限定ホームゲーム観戦事業「スペシャルシートご招待」

【実施日】ホームゲーム毎試合

【会 場】栃木県グリーンスタジアム

【内 容】後援会会員を対象に6組12名様まで無料招待させていただきました。

(3) 栃木SCへの支援

(イ) 2015年度支援金の贈呈式

以下の通り、支援金贈呈式を実施しました。

【実施日】平成27年11月14日（土）

【会場】栃木県グリーンスタジアム

2015 J2ホーム最終戦 栃木SC vs 京都サンガF.C.

【内容】上野会長より、栃木SC水沼社長へ目録贈呈（支援金100万円）

(ロ) アカデミー事業支援「トッキー募金」の実施

『栃木SCのアカデミー育成』『専用クラブハウス、練習場の確保』を主軸にクラブの後方支援を行う目的で設立し、ホームゲーム時を主に募金活動を行っております。

2015年シーズンは、クラブハウス建設募金活動に主軸を置いたため、トッキー募金は自粛気味に活動をしました。

【累計金額】1,201,323円（平成28年1月31日現在）

(ハ) クラブハウス建設募金活動

栃木SCがJ1クラブライセンス条件クリアのためと、今後地域に根ざした拠点となるこのクラブハウス建設の一助を担い協力をして、足跡を残し継続的に栃木SCを応援する為に募金活動をしました。

又、募金者の足跡としてクラブハウス正面壁面に芳名板を設置する。

【累計金額】6,070,339円（平成28年1月31日現在）

(ニ) 栃木SC主催事業「必勝祈願祭」への参画

【実施日】平成27年1月18日（日）

【会場】宇都宮バンバ市民広場

【内容】栃木サッカークラブが主催する2015年シーズンのスタートを飾るファンへのお披露目イベントに、後援会ブース設営などを通じて協力しました。

(ホ) 栃木SC主催事業「ファン感謝フェスタ」への参画

【実施日】平成27年12月5日（土）

【会場】宇都宮バンバ市民広場

【内容】栃木サッカークラブが主催する2015年シーズンの最後を締めくくるファンへの感謝イベントに、後援会ブース設営などを通じて協力しました。

(ヘ) 第2回チャリティーゴルフ

【実施日】平成27年6月5日（金）

【会場】矢板カントリークラブ

【内容】44名の参加者により開催し、10万円をクラブに寄付しました。

また表彰式には赤井選手と杉本選手がプレゼンターとして登場して頂き、後半戦へ向けた抱負を語り、参加者も選手との楽しい一時を過ごしました。

(ト) ここから這い上がるぞ支援事業「会場を黄色に染めろ！」

【実施日】平成27年10月10日(土) 大分トリニータ戦

【会場】栃木県グリーンスタジアム

【内容】J2残留への天王山となる試合会場をSCカラーの黄色に染めて、会場が一枚岩になることにより、選手が奮起して試合に勝利する事を願うために、来場者へ黄色のオリジナルタオル5000本を配布した。

(4)後援会ホームページによる情報発信

後援会活動に対する理解促進と対外への活動発信および本会のPRにつながるよう、後援会ホームページのリニューアルを実施し、リアルタイムに活動情報発信をできるようになりました。各種後援会活動なども写真などを多めに交えることにより、効果的な発信ができてきました。

(5)諸会議の開催

(イ) 第6回総会の開催

【実施日】平成27年2月17日(火) 北関東総合警備保障 あんしんかん

【内容】会員41名の出席をいただき、下記の議事内容にて開催し承認されました。

(第1号議案) 会則変更

(第2号議案) 平成25年度事業報告

(第3号議案) 平成25年度決算及び監査報告

(第4号議案) 平成26年度事業計画

(第5号議案) 平成26年予算

(第6号議案) 役員改選

(ロ) 後援会理事会の開催

以下の通り、今年度役員改選に伴う新理事による理事会を開催し、上半期の後援会活動報告並びに今後の活動方針を議論しました。

【実施日】平成27年9月2日(水) 宇都宮東武ホテルグランデ

【内容】理事10名と水沼社長、桑名運営部長に出席を頂き、下半期への建設的な意見を頂戴しました。

(ロ) 幹事会の開催

以下の通り、幹事会メンバーにより、幹事会及び正副・グループ会議計20回の幹事会を開催し、事業計画に基づいた後援会活動への議論をしました。

(議事録作成保管)

(第1回) 平成27年 1月22日(木)

(第2回) 平成27年 2月 4日(水)

(第3回) 平成27年 2月10日(火) 幹事会正副

(第4回) 平成27年 2月26日(木)

- (第 5 回) 平成 27 年 3 月 18 日 (水)
- (第 6 回) 平成 27 年 4 月 15 日 (水)
- (第 7 回) 平成 27 年 5 月 20 日 (水)
- (第 8 回) 平成 27 年 6 月 17 日 (水)
- (第 9 回) 平成 27 年 7 月 1 日 (金) 幹事会正副
- (第 10 回) 平成 27 年 7 月 22 日 (水)
- (第 11 回) 平成 27 年 8 月 17 日 (水) 拡大グループ
- (第 12 回) 平成 27 年 8 月 19 日 (水)
- (第 13 回) 平成 27 年 9 月 2 日 (水)
- (第 14 回) 平成 27 年 9 月 16 日 (水)
- (第 15 回) 平成 27 年 9 月 25 日 (金)
- (第 16 回) 平成 27 年 10 月 2 日 (金)
- (第 17 回) 平成 27 年 11 月 2 日 (水)
- (第 18 回) 平成 27 年 11 月 18 日 (水)
- (第 19 回) 平成 27 年 12 月 2 日 (水) 臨時幹事会
- (第 20 回) 平成 27 年 12 月 9 日 (水) 臨時幹事会

(ハ) クラブ役員との懇談会の開催

【実施日】平成 27 年 12 月 18 日 (金)

【内 容】「栃木 S C 常勤役員との懇談会」を、栃木 S C 水沼社長・桑名運営部長にご出席いただき、幹事会メンバーと現状分析や反省、そして今後への要望などを前向きに議論しました。S C 側からの情報がまだまだ不足している現状の改善を再度要望し、今後は支援活動において、より連携が取れるような社内体制に早急に改善する旨の返答をいただいた。

(ニ) クラブへ要望書提出

【実施日】① 平成 27 年 11 月 20 日 (金)

② 平成 28 年 1 月 12 日 (火)

【内 容】残留が困難だと判断した後の 11 月 18 日に緊急幹事会を開催し、今後後援会として栃木 S C に対してどのような支援、そしてどのような取組を行うべきか議論を致しました。支援に関しては今後も変わらず支援していくことで満場一致で決まりました。

ただし、後援会幹事会からクラブに対して、このような結果になった原因、そしてその責任者を明確にし、ゼロからの再スタートを要望する、書類を提出させて頂きました。

また、当後援会はクラブのビジョンを共有し、そのビジョンに対して最大限支援していきたいという考えから、今後の経営計画の提出を要望させて頂き回答を頂きました。

第2号議案

栃木 SC 後援会 平成 27 年度 決 算

(平成 27 年 1 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日まで)

【収入の部】

(円)

会費収入	6,695,000	26 年 10 月～12 月 4,155,000 27 年 1 月～ 9 月 2,540,000
イベント収入	437,294	激励会・P V・後援会デー
銀行利息	1,077	
雑収入	0	
S C 支援プロジェクト	82,000	のぼり旗・だるま・バッグ
小計	7,215,371	
前期繰越金	3,531,359	
計	10,746,730	

【支出の部】

(円)

事業費	栃木 S C 支援金	2,427,116	支援金・タオル製作・グッズ購入券(2000)
	総会費	307,822	2/19 開催
	イベント運営費	683,933	2/19 激励会・4/1PV, 7/8PV
	チケット・グッズ購入費	837,036	後援会デー抽選会・会員招待チケット・スペシャルシート費
	ホームゲーム支援費	291,600	HG テント代
	S C 支援プロジェクト費	1,008,420	のぼり・だるま・下野新聞出稿
	小計	5,555,927	
運営費	印刷代	1,077,030	名刺・入会申込書・会員証・封筒・チラシ・ポスター
	広告宣伝費	270,000	応援うちわ・スポーツ講演会・栃木放送
	郵送代	223,850	会員証・後援会デー案内
	通信費	74,470	電話・FAX
	ホームページ関連費	211,680	ウェブサイト年間使用料・クラブハウスHP
	備品費	69,151	
	消耗品費	29,635	事務用品・コンビニ振込用紙
	銀行関係費	130,812	振込手数料、システム手数料
	会議費	327,537	会議運営費・幹事会費
	人件費	146,985	アルバイト給与
	雑 費	41,740	寸志
	小計	2,602,890	
計		8,158,817	
当期収支差額(次期繰越金)		2,587,913	

【現預金残高】

現金残高	126,193	
預金残高 足利銀行	466,855	
栃木銀行	2,016,423	
栃木信用金庫	4,231,186	6,714,464
現預金残高	6,840,657	
次年度預り金	1,975,000	2016 年会費(27 年 10 月～12 月)
未払い費用	2,277,744	下野・栃木放送・新朝プレス・栃木 S C
	2,587,913	

平成 28 年 2 月 25 日

会計監査の結果、相違ないことを認めます。

監 事

里村 佳行



監 事

伏木 昌人



第 3 号議案 第8期（平成28年度）事業計画（案）

（1）会員向けイベント企画

- （イ）チーム激励会（3／2）
- （ロ）会員招待事業（ホームゲーム全試合12名招待）
- （ハ）ホームゲームでの会員招待試合（後援会デー）の開催
（1回目4／3 藤枝戦、2回目11／13 長野戦）
- （ニ）パブリックビューイングの開催企画検討
- （ホ）アウェー戦バスツアーの企画検討

（2）会員拡大事業

- （イ）既存会員を通じた会員紹介
- （ロ）ホームゲーム開催時における会員勧誘
- （ハ）イベント・各種会合における会員勧誘（1／17 必勝祈願祭、ファン感謝祭）
- （ニ）アシストクラブの拡大、展開
- （ホ）県内各エリアへの会員誘致活動
- （ヘ）家族会員の設置による会員拡大

（3）ツッキー募金（アカデミー支援）の展開

- （イ）募金意義の周知徹底と発信
- （ロ）ホームゲーム・イベント時における募金活動

（4）栃木 SC への支援

- （イ）J2 復帰へ向けた積極的な支援
- （ロ）SC 支援プロジェクトの継続的な実施
- （ハ）栃木 SC 主催イベントへの参画（必勝祈願祭・ファン感謝フェスタ）
- （ニ）チケット、グッズ購入を含めた支援金の贈呈
- （ホ）アカデミーへの直接的な支援（全国大会出場への支援）
- （ヘ）栃木 SC 公式のぼり“勇昇”の製作贈呈

（5）連携事業の模索

- （イ）栃木 SC 本体との情報共有による連携活動の強化
- （ロ）栃木 SC OBやサポーターなど関係者との連携した支援活動模索
- （ハ）県内スポーツチームとの関係構築と連携した事業の企画

（6）広報活動の強化

- （イ）活動報告ツールとしてホームページの充実とかわら版等の企画
- （ロ）継続的支援組織の確立および対外発信

（7）後援会組織のあり方検討

- （イ）現状分析と今後の対策
- （ロ）栃木 SC との懇談会を定期的に開催

第 4 号議案

第8期(平成28年度) 予 算 (案)

【 収入の部 】

(円)

会費収入	法人	3,000,000	100 口×30,000 円
	個人	3,000,000	300 口×10,000 円
	家族	500,000	100 口× 5,000 円
イベント収入		500,000	
S C 支援プロジェクト		200,000	S C のぼり販売
雑収入		50,000	
銀行利息		1,000	
小 計		7,251,000	
前期繰越金		2,587,913	
計		9,838,913	

【 支出の部 】

事業費	栃木 S C 支援金	3,300,000	S C 本体運営・アカデミー支援 グッズ購入券(1000 円券)、年間 HG 後援会シート
	総会費	400,000	
	イベント運営費	300,000	
	ホームゲーム支援費	300,000	
	S C 支援プロジェクト費	500,000	S C のぼり製作寄贈
	企画費	200,000	S C 支援プラン策定
	小 計	4,700,000	
運営費	印刷代	800,000	会員入会セット・ちらし
	広告宣伝費	300,000	
	郵送代	150,000	
	通信費	100,000	
	ホームページ関連費	150,000	後援会ウェブサイト使用料
	備品費	100,000	
	消耗品費	100,000	
	銀行関係費	150,000	振込手数料・システム手数料
	会議費	300,000	幹事会、理事会
	事務費	400,000	事務局人件費
	雑 費	100,000	
	予備費	300,000	
	小 計	3,250,000	
	支 出 計	7,950,000	
	当期収支差額(次期繰越金)	1,888,913	
	計	9,838,913	

平成28年度 役 員

後援会役職	氏名	団体・企業名	役職
会 長	上 野 勝 弘	上陽工業(株)	代表取締役
副会長	舘 堂 義 憲	(株)下野新聞社	代表取締役社長
副会長	藤 井 昌 一	藤井産業(株)	代表取締役社長
専務理事	木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店	執行役員経営企画室長
理 事	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)	代表取締役社長
理 事	吉 沢 文 夫	(株)とちぎテレビ	代表取締役社長
理 事	大 森 敏 秋	(株)エフエム栃木	代表取締役社長
理 事	竹 澤 一 夫	(株)栃木放送	代表取締役社長
理 事	金 柿 説 生	(有)石川印刷所	代表取締役
理 事	阿 部 欣 文	宇都宮文化センター(株)	代表取締役社長
理 事	木 幡 英 俊	(有)スポーツショップヤマトヤ	代表取締役
理 事	高 橋 高	栃木サッカークラブ OB	元栃木SC監督
監 事	伏 木 昌 人	栃木信用金庫	理事長
監 事	里 村 佳 行	(株)ビックツリー	代表取締役社長

■ 幹事会

幹事会役職	氏名	団体・企業名	役職
幹事長	金 柿 説 生	(有)石川印刷所	代表取締役
副幹事長	阿 部 欣 文	宇都宮文化センター(株)	代表取締役社長
副幹事長	木 幡 英 俊	(有)スポーツショップヤマトヤ	代表取締役
副幹事長	松 井 公 彦	マツイ事務器(株)	代表取締役
幹 事	神 宮 祥 臣	(株)メディカルコミュニケーションズ	取締役副社長
幹 事	直 井 昭 佳	(有)夢 創	代表取締役
幹 事	遠 田 武 之	日本エンゼル(株)	北関東ブロックリーダー
幹 事	宮 田 和 彦	(株)ファースト・トリップ	代表取締役
幹 事	若 月 裕 之	鈴運メンテック(株)	代表取締役社長
幹 事	中 島 崇	(公社)宇都宮青年会議所 理事長	(株)ミユキ建設 専務取締役
幹 事	檜 山 昌 彦	宇都宮商工会議所青年部 会長	(株)うさぎや商店 代表取締役
幹 事	伊 原 修	(公社)宇都宮法人会青年部会 会長	(株)大高商事 専務取締役
アドバイザー	上 野 勝 弘	栃木SC後援会 会長	上陽工業(株) 代表取締役
アドバイザー	木 内 裕 祐	栃木SC後援会 専務理事	(株)五光宇都宮店 執行役員経営企画室長
アドバイザー	水沼 富美男	栃木サッカークラブ	取締役相談役

■顧問団

後援会役職	氏名	団体・企業名	役職
特別顧問	福田 富一	栃木県	知 事
特別顧問	佐藤 栄一	宇都宮市	市 長
特別顧問	大久保寿夫	小山市	市 長
特別顧問	人見 健次	さくら市	市 長
特別顧問	小菅 一弥	壬生町	町 長
特別顧問	星野 光利	上三川町	町 長
特別顧問	加藤 公博	高根沢町	町 長
特別顧問	森山 眞弓	栃木サッカークラブ後援会	元会長
特別顧問	橋本 大輔	株式会社栃木サッカークラブ	代表取締役社長
顧 問	青木 勲	一般社団法人栃木県経営者協会	会 長
顧 問	小林 辰興	公益社団法人栃木県経済同友会	筆頭代表理事
顧 問	北村 光弘	一般社団法人栃木県商工会議所連合会	会長、宇都宮商工会議所会頭
顧 問	福田 徳一	栃木県商工会連合会	会 長
顧 問	渡邊 秀夫	栃木県中小企業団体中央会	会 長
顧 問	高橋 文吉	一般社団法人栃木県法人会連合会	会 長
顧 問	中津 正修	一般社団法人栃木県住宅協会	会 長
顧 問	石崎 忠利	公益社団法人栃木県サッカー協会	会 長
顧 問	石田 朋靖	大学コンソーシアムとちぎ	理事長、宇都宮大学学長
顧 問	太田 周	栃木サッカークラブ経営諮問委員会	委員長、作新学院大学学長

報告事項①

2016 栃木 S C 日程

節	日 付	キック オフ	対 戦 チ ー ム	会 場
1	3 月 13 日 (日)	13:00	ガイナレ鳥取	栃木県グリーンスタジアム
2	3 月 20 日 (日)	13:00	AC 長野パルセイロ	南長野運動公園総合球技場
3	4 月 3 日 (日)	13:00	藤枝 MYFC	栃木県グリーンスタジアム
4	4 月 10 日 (日)	13:00	福島ユナイテッド FC	とうほう・みんなのスタジアム
5	4 月 17 日 (日)	13:00	ブラウブリッツ秋田	あきぎんスタジアム
6	4 月 24 日 (日)	13:00	鹿児島ユナイテッド FC	栃木県グリーンスタジアム
7	5 月 1 日 (日)	14:00	FC 東京 U-23	味の素フィールド西が丘
8	5 月 8 日 (日)	13:00	大分トリニータ	栃木県グリーンスタジアム
9	5 月 15 日 (日)	13:00	グルージャ盛岡	栃木県グリーンスタジアム
10	5 月 22 日 (日)	13:00	カタレ富山	富山県総合運動公園陸上競技場
11	5 月 29 日 (日)	13:00	セレッソ大阪 U-23	栃木県グリーンスタジアム
12	6 月 12 日 (日)	13:00	Y.S.C.C 横浜	ニッパツ三ツ沢球技場
13	6 月 19 日 (日)	17:00	ガンバ大阪 U-23	市立吹田サッカースタジアム
14	6 月 26 日 (日)	17:00	FC 琉球	栃木県グリーンスタジアム
15	7 月 3 日 (日)	15:00	SC 相模原	相模原ギオンスタジアム
16	7 月 10 日 (日)	17:00	Y.S.C.C 横浜	栃木県グリーンスタジアム
17	7 月 16 日 (土)	17:00	鹿児島ユナイテッド FC	鹿児島県立鴨池陸上競技場
18	7 月 24 日 (日)	17:00	ブラウブリッツ秋田	栃木県グリーンスタジアム
19	7 月 31 日 (日)	18:00	大分トリニータ	大分銀行ドーム
20	8 月 7 日 (日)	17:00	FC 東京 U-23	栃木県グリーンスタジアム
21	9 月 10 日 (土)		セレッソ大阪 U-23	キンチョウスタジアム
22	9 月 18 日 (日)		SC 相模原	栃木県グリーンスタジアム
23	9 月 25 日 (日)		ガンバ大阪 U-23	栃木県グリーンスタジアム
24	10 月 2 日 (日)		FC 琉球	沖縄県総合運動公園陸上競技場
25	10 月 16 日 (日)		福島ユナイテッド FC	栃木県グリーンスタジアム
26	10 月 23 日 (日)		藤枝 MYFC	エコパスタジアム
27	10 月 30 日 (日)		カタレ富山	栃木県グリーンスタジアム
28	11 月 5 日 (土)		ガイナレ鳥取	とりぎんバードスタジアム
29	11 月 13 日 (日)		AC 長野パルセイロ	栃木県グリーンスタジアム
30	11 月 20 日 (日)		グルージャ盛岡	盛岡南公園球技場